

JR八高線毛呂駅の桜 昭和48年4月(松田太郎さん提供)

JRハ高線毛呂駅の写真です。駅舎入口には、「毛呂駅開業四十周 年記念」と書かれた看板があり、昭和8年4月15日の開業から40年 の節目に撮影されたことがわかります。当時は、駅舎の周囲にも多く の桜の木があり、可憐な薄いピンク色の花を咲かせていました。

現在の風景

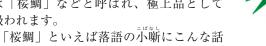


募集中

昭和60年代ごろまでの昔 の写真を募集しています。 提供いただける方は、役 場秘書広報課広報広聴係☎ (295)2112内線332まで ご連絡ください。

後然歲時記

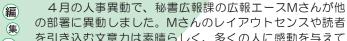
鯛(真鯛)は桜が咲くころになると、 産卵のため岸近くの浅いところに上がっ てきます。そして、栄養を蓄え、体色が とりわけ美しくなります。この春の真鯛 は「桜鯛」などと呼ばれ、極上品として 扱われます。



があります。ふだん鯛には一箸しか付けない殿様が、「美味で ある。代わりを持て」「はは一」困ったお付の人は機転を利か せて「殿に申し上げます」「なんじゃ」「庭に植えましたる桜、 満開の折には見事であろうと・・・」「ほう、左様か」殿様が 桜に目をやった隙にお付の人は鯛の頭と尻尾を持ってひっくり 返して「持参いたしてございます」「おう、来ておったか」 「美味である代わりを持て」「いかがした?代わりはまだか? ならば、余がもう一度桜を見ようか」という話しです。

また、「花は桜木、人は武士、柱は桧、魚は鯛、小袖はもみ じ、花はみよしの」室町時代の禅僧、一休宋純が遺した言葉で、 日本一のものを詠んでいます。あの一休さんも一番と讃えた鯛 は、姿・色・味の三拍子が揃い、まさに魚の王様です。

鯛の身は歯ごたえのある白身で、他の魚に比べて臭みや脂肪 などの癖も強くありません。刺身、焼き物、吸い物、煮付け、 鍋料理、鯛めしなど多種多様な料理を楽しむことができますの で、ぜひ、皆さんも味わってみてください。



の部署に異動しました。Mさんのレイアウトセンスや読者 を引き込む文章力は素晴らしく、多くの人に感動を与えて (後) くれました。今後も残された職員で、感動を与えられる紙 面づくりに努力していきますので、温かいご支援をお願い します。(Y)



中山 竜冴くん (3歳6か月)

りゅう君はパパや ママと一緒に走るの が大好き / 色んな事 を覚えて、日々成長

を実感します。4月からは幼稚園の年少さん☆ お友達や先生と楽しい毎日♪ たくましく育っ てね。



山下 明衣ちゃん (3歳3か月) 菜美ちゃん (11か月)

明衣は、お世話好 きのお姉ちゃん。4

月からは幼稚園に入園。たくさんお友達をつ くってね。菜美は、食べるのが大好き。もうす ぐ1歳。2人共、いつも笑顔をありがとう♥

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。 申・問 役場秘書広報課☎(295)2112 内線 332

人口 36,779 人(+ 41 人) 【男 18,317 人(- 17 人) 女 18,462 人(+ 58 人)】 世帯 15,713 戸(+ 77 戸) ※平成22年4月1日現在(カッコ)内は前月比

口広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。